

JAPAN 2020 ONLINE OPEN STAGE 決勝トーナメント規約

1. 総則

本規約は、一般社団法人J.D.U.（以下JDU）が主催、株式会社ダーツライブが運営する、SOFTDARTS PROFESSIONAL TOUR JAPAN（以下JAPAN）のJAPAN 2020 ONLINE OPEN STAGE 決勝トーナメント（以下トーナメント）に関連する一切について適用される。

2. 運営事務局

トーナメントは、DL、JDUが定めたJAPAN事務局（以下事務局）およびスタッフにより運営される。

3. 開催日時および場所

開催日 2021年4月18日 日曜日 14時 開始
場 所 TUNNEL TOKYO
東京都品川区西品川1-1-1
住友不動産大崎ガーデンタワー 9F

4. トーナメント形式

シングルエリミネーション方式によるトーナメント。
組み合わせは、事務局による厳正なる抽選で決定する。

5. 受付

大会当日は、12時から13時の間にチェックインを行うものとする。正当な理由なく時間に遅れた場合は失格となる。
出場にあたっては、必ず予選で使用したダーツライブカードを持参し、試合中に使用しなければならない。

6. 感染対策について

入場時に検温を実施し、37.5度以上の発熱の症状が認められた場合は、会場に入場することができず失格となる。
試合前には、必ず手の消毒を行う。
試合中以外は、必ずマスクを着用し、大声での会話等は行ってはならない。
試合中は選手同士の会話、握手、ハイタッチなどの接触は禁止とする。
使用する控室については、選手自身で管理・清掃・除菌をこまめに行うものとし、ゴミの片付けについても必ず自身が行うこととする。

7. ゲーム内容

【OPEN】 701 - Cricket - Cricket - 701 - Choice
【OPEN LADIES】 501 - Cricket - Cricket - 501 - Choice
（ゼロワンは、ファットブル、オープンイン・マスターアウト）
ベスト・オブ・5LEG（3LEGを先取した選手が勝利）
ゼロワンは15ラウンド、Cricketは20ラウンドとする。

8. ゲームの先行後攻について

コークの先攻は、DARTSLIVE3 のコイントス機能で決定する。

第1LEG はコーク勝負によって、先攻/後攻を選ぶことができる。

第2~4LEG は勝敗に関係なく、先攻後攻が交代となる。

第5LEG の CHOICE において、再度コーク勝負を行い、勝者が「ゲームの先攻」または「ゲームの選択」いずれかを選ぶことができる。

なお、コークの判断等については、選手自身が行うものとする。

9. 誤反応、無反応について

ダーツを投じてダーツボードにダーツが刺さっている状態でマシンが誤反応を示した場合、「REVERSE-A-ROUND」によって該当する誤反応のスコアを戻し、ダーツが刺さっている箇所を押して点数を修正するものとする。

ただし、得点されたにもかかわらず矢が刺さらなかった場合は、反応した場所の得点となる。修正などは相手選手に確認を行い、選手自身が操作するものとする。

10. マシントラブルについて

マシントラブル等により、ゲームの進行ができない場合は、ただちにスタッフに申告する。

LEGの復旧ができない場合は、そのLEGがどのような状況でも、当該LEGの最初から始めるものとする。その場合、それまでの結果は変わらない。

11. 罰則について

試合当日無断でキャンセルした場合、今後JDUが主催するトーナメント及びイベントに参加することが出来ない。

12. 失格について

JDUは、自主的な判断のもと、大会進行の妨げやその可能性のあるプレイヤーを失格にする権利を有し、下記の事例について失格対象とする。

(A) モラル違反、逸脱した行為等、JDUが不正行為と判断した場合。

(B) 体調不良により、正常なゲーム進行に支障をきたす場合。

(C) その他あきらかに違反と思われる行為。

(D) 感染対策等に関するスタッフの指示、注意に従わない場合。

13. ユニフォーム

襟付きシャツ（ポロシャツ可）、ズボン、シューズでの参加とする。

男子の場合、ズボンの丈がかかとまであるものとし、手入れされたスラックス又は白もしくは黒単色のジーンズ、チノパンを着用すること。

女子の場合は、ズボンの丈、スカートの丈に関して制限は無しとする。

但し丈にポケットがあるもの（カーゴパンツ等）や、ダメージやペイント、刺繍が施されたズボンは認められない。

シューズに関しては、革靴(高さに制限はない)もしくはスニーカー、パンプスを着用すること。

サンダル・ミュール、ピンヒール等での参加は認められない。またヒールに関しては高さ3cm以下とする。

14.撮影について

個人による撮影は、試合会場であるTUNNEL TOKYO内のみ可能とし、その他の場所、控室、喫煙所、トイレ等については禁止とする。

もし撮影したことがが発覚した場合は、12(A)に抵触するとみなし失格とする。

15.大会の延期・中止

JDUの決定により、トーナメントの延期・中止をする場合がある。その場合は直ちにWebサイト上で発表するものとする。

16.出演料について

出演料については、JAPANライセンスの取得を行い、JAPAN2021シーズンの出場をもって支払われる。

権利を取得した場合、その日から1年以内にJAPANに出場することで権利を履行することができる。1年以内に出場できない場合は権利が消滅することとなり、報酬は一切支払われないものとする。

17.権利について

本大会でオフィシャルに実施するスチール撮影、動画撮影などに対しての権利・肖像権等はJDU及びDLが管理し、運用することができるものとし、エントリーした時点で了承したものとみなす。

2021年4月8日

V 3.00